

令和 6 年度
指定管理者モニタリング結果

令和 7 年 8 月
尾張旭市総務部財政課

1 指定管理業務におけるモニタリング

(1) はじめに

尾張旭市では、指定管理者制度を導入している「公の施設」の管理運営が、関係法令や協定書等に基づき適正に行われているか、また、適正なサービスを確保しつつ、コスト縮減が図られているかを確認評価する「指定管理者モニタリング」を実施しています。

今回、市が評価した令和6年度における指定管理者のモニタリング結果がまとまりましたので、お知らせします。

(2) モニタリングの必要性

「公の施設」での適正なサービスを継続的に提供することは、施設の設置者である市の責務となります。

このため、モニタリングを怠った結果、重大な事故・事件の予兆を見逃したり、指定管理者がコスト削減のみを重視した結果、サービスの水準が低下したり、不適切な管理が行われたりすることは避けなくてはなりません。

なお、本市では、モニタリングの評価結果に基づき指定管理者に対して、必要に応じて改善に向けた指示を行い、指示に従わない場合や、その管理運営を継続させることが適当でないと認める場合は、「尾張旭市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例（平成18年条例第27号）」及び「協定書」に基づき、期間を定めて管理業務の一部若しくは全部の停止、又は指定の取り消しを命じることができます。

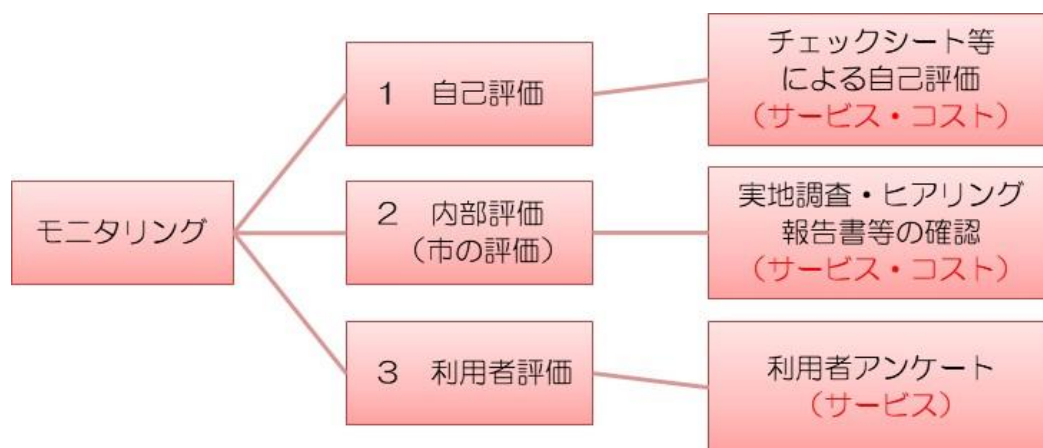
こうしたことを踏まえると、常に利用者を意識し、よりよいサービスの提供と効率的な施設運営ができるように、モニタリングを実施する必要があります。

(3) モニタリングの方法

本市におけるモニタリングは、指定管理業務が適正に行われているかを監視、調査、評価し、必要に応じて助言、指導、確認することを意味し、以下の三つの評価で構成しています。(図参照)

- 指定管理者が、提供するサービスや管理運営にかかるコストを自ら評価する「自己評価」
- 市が、関係法令や協定書等で定めた基準を遵守し、適正に業務が行われているかを評価する「内部評価」
- 利用者が、提供されたサービスを評価する「利用者評価」

(図) モニタリングにおける三つの評価



今回公表するモニタリング結果は、指定管理業務について、市の定めた様式（チェックシート）により指定管理者が実施した「自己評価」と、市（施設所管課）が実施した「内部評価」の結果で構成しています。

なお、「利用者評価」については、各施設において利用者アンケートなどを実施し、業務改善に役立てています。

(4) モニタリングの流れ

モニタリングの主な流れは、以下のとおりです。

ア 事業計画書の作成、確認

イ 業務報告書※・チェックシートの作成、確認

※ 日報・月報・四半期報を総称して業務報告書と呼んでいます。

ウ コミュニケーション会議※の開催

※ 市と指定管理者の連絡調整や意思疎通を図るための会議です。

エ 事業報告書[※]等の作成、確認

※ 年間の管理業務の実施状況や事業収支について報告するものです。

オ モニタリング評価結果の公表

2 モニタリングの評価基準

チェックシートによる指定管理者モニタリングは、以下の評価基準に基づき、実施しています。

● 評価基準

評価基準	評価	備考
協定書 ^{※1} を遵守している。	S	両方の項目で、左記の基準を満たしています。
仕様書等 ^{※2} に定めた水準と比較し、優れた管理を行っている。		
協定書を遵守している。	A	両方の項目で、左記の基準を満たしています。
仕様書等に定めた水準の管理を行っている。		
協定書を遵守できていない。	B	項目ごとに改善を行い、経過を市に報告する ^{※3} こととしています。
仕様書等に定めた水準と比較し、満たない点がある。		

※1 「協定書」には、業務の範囲や実施の条件といった指定管理業務全般に関する「守らなければならない取り決め事項」などが記載されています。

※2 「仕様書等」とは、仕様書や事業計画書のことを指し、実施すべき業務の「水準（基準）」などが記載されています。

※3 市の評価基準では、「項目ごとに改善を行い、経過を市に報告する」を「項目ごとに改善を指示し、経過を確認する」に読み替えています。

3 指定管理者制度 導入施設一覧（目次）

令和6年度に指定管理者制度を導入している施設は以下のとおりです。

チェック シート の ページ	所管課	施設名称	指定管理者	指定の期間	評価結果
1	財政課	保養センター尾張あさひ苑	尾張旭市施設管理協会	令和3年4月 ～令和13年3月	S:3 A:22 B:3
4	暮らし政策課	スカイワードあさひ	コニックス(株)(代表) (株)アルファスポーツ	令和6年4月 ～令和7年3月	S:3 A:26 B:1
		旭城			
7		新池交流館	シンコースポーツ(株)名古屋支店	令和4年4月 ～令和7年3月	S:3 A:29 B:2
10		城山コミュニティセンター	尾張旭市城山コミュニティセンター 運営委員会	令和5年4月 ～令和10年3月	S:3 A:27 B:0
13		東部市民センター	ハマダスポーツ企画(株)	令和2年4月 ～令和7年3月	S:6 A:24 B:1
		渋川福祉センター			
16	保育課	茅ヶ池保育園	(株)日本保育サービス	令和5年4月 ～令和15年3月	S:2 A:27 B:0
19		稲葉保育園	(学)菊武学園	令和6年4月 ～令和16年3月	S:2 A:25 B:0
22		東部保育園	(福)オールフェアリー	令和5年4月 ～令和15年3月	S:3 A:24 B:1
25		はんのき保育園		令和6年4月 ～令和16年3月	S:1 A:27 B:0
28	こども課	三郷児童館	(株)日本保育サービス	令和3年4月 ～令和8年3月	S:0 A:29 B:0
31		瑞鳳児童館			S:0 A:29 B:0
		渋川児童館			S:0 A:29 B:0
34	都市計画課	市営バス	豊栄交通(株)	令和5年4月 ～令和10年3月	S:3 A:25 B:0
37	文化スポーツ課	文化会館	ATFフォーティーエイトグループ	令和6年4月 ～令和11年3月	S:6 A:22 B:0
41		市民プール	ハマダスポーツ企画(株)	令和4年4月 ～令和9年3月	S:4 A:27 B:0
		総合体育館			
		城山体育施設			
		南グランド			
		旭ヶ丘体育施設			
		晴丘体育施設			

4 モニタリングの評価結果

	令和 5 年度評価結果	令和 6 年度評価結果
S評価	43項目	39項目
A評価	359項目	363項目
B評価	8項目	8項目

S評価が39項目、A評価が363項目、B評価が8項目となりました。前年度と比較すると、S評価は4項目減少し、A評価は4項目増加しています。

次のページから、各施設における詳細なモニタリング評価結果を掲載しています。

分類	評価項目	評価に係るコメント【指定管理者記入】	指定 管理者	確認事項	評価に係るコメント【市担当課記入】	市 担当課
物的 能力	指定管理業務専用の預貯金口座を管理し、適正に歳入歳出が執行されているか。	業務専用の口座で入金、出金を行い、適切に処理をした。	A	預貯金通帳	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、研修等は適切か。	住所、氏名など個人情報が記載された書類等は持出を禁じ、夜間には施錠できる場所で保管。要綱に基づき適切に行った。	A	研修記録、 現地確認	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
	情報公開のための体制、書類等の整備・保管、研修等は適切か。	要綱に基づき適切に行った。	A	研修記録、 現地確認	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
	傷害保険、損害保険に加入し、業務上の瑕疵により生ずる損害賠償責任に対応できるか。	設備不備や食中毒など施設責任の保障に備えて賠償責任保険に加入し、車両には任意保険で賠償に備えた。	A	保険証券	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
	サービス提供及び施設等の維持管理のために設備・備品は適切に配置されているか。	各所点検確認を入念に行い、機器、備品の不具合の発見に努め、迅速にアメニティ類の補充を行った。	A	現地確認	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
人的 能力	職員の指導育成や研修体制は整っているか。	OJT指導を実施している。	A	育成記録、 研修記録	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
	サービス提供及び施設等の維持管理のために人員及び有資格者が適切に配置されているか。	調理師免許、危険物取扱主任者、防火管理者、大型運転免許等の有資格者を配置し業務にあたった。調理員が不足しており、11月に臨時職員として雇用したが、食事を提供できない日が出ている。	B	人員配置表	昼神温泉郷全体で人手不足であり、従業員の補充が困難な状況にあることは承知しているが、引き続き雇用に努める必要がある。	B
	労働時間、賃金などの労務管理は適切か。	法令に従い、就業規則、給与規定に基づき適切に対応をした。	A	労務関係書類	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
	業務の全部又は主たる業務を第三者に委託又は請け負わせていないか。	請け負わせていない。	A	業務委託承認届、 現地確認	協定書及び仕様書等の水準を満たしている。	A
事自 業主	魅力ある自主事業の実施などの施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	「ウェルカムベビーのお宿」の認定を更新し、子ども用品を貸し出すなど子育てファミリーが安心して過ごせる施設づくりを行っている。また、これまで市が実施していた宿泊助成と同内容の宿泊割引を実施している。	S	事業実施の 記録等	「ウェルカムベビーのお宿」の認定を更新し、子育てファミリーが安心して過ごせる施設運営を行うなど、利用拡大やサービスの向上が図られている。	S
そ の 他	(施設特有の事項)			評価項目が確認 できるもの		
	(施設特有の事項)			評価項目が確認 できるもの		

指定管理者の評価基準	評価	備考
協定書を遵守している。	S	●両方の項目で、左記の基準を満たしている。 ●仕様書等で定めた基準及びどの点で基準を超すと評価したのかを具体的な事例を挙げコメント欄に記入する。
仕様書等に定めた水準と比較し、優れた管理を行っている。		
協定書を遵守している。	A	●両方の項目で、左記の基準を満たしている。
仕様書等に定めた水準の管理を行っている。		
協定書を遵守できていない。	B	●項目ごとに改善を行い、経過を市に報告する。 ●仕様書等で定めた基準及びどの点で基準に満たないと評価したのかを具体的な事例を挙げコメント欄に記入する。
仕様書等に定めた水準と比較し、満たない点がある。		

市の評価基準	評価	備考
協定書を遵守している。	S	●両方の項目で、左記の基準を満たしている。 ●仕様書等で定めた基準及びどの点で基準を超すと評価したのかを具体的な事例を挙げコメント欄に記入する。
仕様書等に定めた水準と比較し、優れた管理を行っている。		
協定書を遵守している。	A	●両方の項目で、左記の基準を満たしている。
仕様書等に定めた水準の管理を行っている。		
協定書を遵守できていない。	B	●項目ごとに改善を指示し、経過を確認する。 ●仕様書等で定めた基準及びどの点で基準に満たないと評価したのかを具体的な事例を挙げコメント欄に記入する。
仕様書等に定めた水準と比較し、満たない点がある。		

※協定書とは、指定管理業務仕様書を除く協定書本文を、仕様書等とは、基本協定書附属の指定管理業務仕様書、事業計画書を指す。

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】 道路の土砂崩れに伴う花桃まつりの中止のほか、南海トラフ地震臨時情報の発表、繁忙期の台風等各種の自然災害の影響により、前年と比較し利用者が大幅に減少した。対策として、健康フェスタや市民祭への出展など当該施設の認知度向上及び利用者の増加を図ることを目的としてファミリー向けの宿として周知をした。「ウェルカムベビーのお宿」の認定を更新し、引き続きファミリー向けの宿として、子ども用備品等の設置や貸出を行うなど子育てファミリーに優しい配慮を行い、利用者の増加及び認知度の向上に努めていた。 新型コロナの影響が大きかった令和3年度と比較すると、利用者数は回復傾向にあり、日帰り入浴利用者も増加したが、コロナ以前の利用者数まで遠く及ばず、今後もさらなる利用者の増加を図るとともに、市民の利用割合も確保できるよう検討、対策していく必要がある。									
令和3年度実績：宿泊利用者	3,680名、	日帰り宴会者	0名、	入浴利用者	1,657名、	市民の宿泊者数	2,702名、	宿泊数に占める市民の割合	73%
令和4年度実績：宿泊利用者	6,412名、	日帰り宴会者	0名、	入浴利用者	2,256名、	市民の宿泊者数	4,995名、	宿泊数に占める市民の割合	78%
令和5年度実績：宿泊利用者	6,018名、	日帰り宴会者	0名、	入浴利用者	3,176名、	市民の宿泊者数	4,475名、	宿泊数に占める市民の割合	74%
令和6年度実績：宿泊利用者	5,395名、	日帰り食事利用者	1名、	入浴利用者	3,225名、	市民の宿泊者数	3,318名、	宿泊数に占める市民の割合	71%
(前年度－623名)		(前年度＋1名)		(前年度＋49名)		(前年度－1,157名)		(前年度－3%)	

事業収支に対する評価 【市担当課記入】 周辺環境及び自然環境等により利用者が減少し、そのため収入が大幅に減少した。また、食材や日用品等の価格高騰、人件費や光熱水費の高騰などの影響を受け、支出が増加した。大変厳しい経営環境の中で、委託事業について職員が行うことで経費を削減する等支出の削減に努め、また、市広報へ周辺案内と送迎バスのスケジュールを出稿したり、季節のチラシを新聞折込チラシとして配布するなど集客に努めた。 今後は更に支出の削減に努め、収入の確保のため従業員の確保、集客方法等について検討する必要がある。									
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

総合評価 【市担当課記入】 周辺環境及び事前環境等による影響で、利用者が減少するなど、大変厳しい経営環境となった。そのような中でも、職員がモチベーションを保ちつつ、経費の削減や利用サービスの向上の検討を行い、また、常に利用者の目線で誠意ある対応を心掛けながら運営を行った。お客様からのアンケート結果の評価の高さからも、多くの方に満足していただけるサービスを行っていることがうかがえる。さらに、ミキハウス子育て総研株式会社が実施する「ウェルカムベビーのお宿」の認定を更新し、子育てファミリーに優しい施設運営を行っている。想定した利用予定人数には満たなかったものの、不可抗力によるものも多く、やむを得ない部分もあると考える。 今後は、宿泊客のさらなる増加を図るため、素泊まり宿泊日の食事の確保することや、子育て世代へのPR、市内企業等に団体利用できる旨の周知を行う等、より効果的な宣伝方法について検討していく必要がある。 また、従業員不足について、温泉郷全体で人手不足な状況にあり雇用が困難な状況にあるが、安定したサービス提供のため、早急に従業員の補充及び定着について対策を行う必要がある。									
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】 慢性的な人員不足であり、とりわけ調理員の不足により食事が提供できない日が出ているため、調理員等の確保を指示した。 指定管理者も、11月から臨時職員として調理員を採用することで食事提供日を増やし、また、季節のチラシを新聞折込チラシとして配布するなど利用者の増加に努めたが、事業計画における施設の年間利用予定人数等を大幅に下回る結果となった。									
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】

- ・自主事業において、新規講座の開設や内容変更等の工夫を行い、利用者の拡大に取り組んでいる。
- ・新規講座である寄席については、年間を通じて利用者から好評を得ることができ、同時に施設の新たな収益方法の糸口を掴むことができた。
- ・市が開催する複数の大きなイベントの会場となっているが、開催まで関係機関との調整を重ね、イベントごとに多くの来場者に楽しんでもいただくことができた。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

- ・自主事業関係費などが当初の計画を上回る支出となったが、それ以外、収支計画に沿い概ね適切に執行している。
- ・予算の一部について、基本協定書に基づいた流用の協議が適切に行われていないものがあつた。年度ごとの予算科目の予算額以内での執行が原則としていることから、やむを得ず予算の流用が必要となった場合には、市との協議により対応することができるものとしているが、支出科目である自主事業関係費などが他の支出科目から流用されている状況が収支報告書により確認された。今後、必要な協議が適切な時期に行われるよう改善を指示する。

総合評価 【市担当課記入】

- ・自主事業の講座内容を工夫することにより、利用者の拡大を図るとともに、市が主催するイベント等に積極的に協力し、地域や関係機関と交流を図り魅力ある施設運営ができている。
- ・スカイワードあさひ内のレストラン事業者の撤退を受け、次期事業者による運営準備への協力を行う必要があつた中、リニューアルオープン後のレストラン事業者の運営成功に向け、運営準備への協力を柔軟に行った。
- ・月報等の市への報告様式の見直しを行い、報告内容の誤りが減少されるよう取り組みを行ったが、同時に、利用者数の集計方法等について事務手順の誤りが確認されたため、引き続き正確な事業報告書が作成されるよう努めていただきたい。特に、過年度の利用状況との乖離を確認された場合は、原因を追及し今後の施設運営に反映されたい。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

- ・特になし

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】

- ・季節ごとのイベントの企画実施や、多種多様なイベントが実施され、幅広い世代が交流し、地域とも連携した魅力ある事業が展開されている。
- ・教室や講座の申込をホームページから行えるため、利用者の利便性向上に加え、職員の負担軽減や事務処理誤りの防止が図られている。また、パソコンやスマートフォンをお持ちでない利用者の方には、施設に備え付けのパソコンをご利用いただくことで、全ての利用者への配慮も行った。
- ・自主事業に関するアンケートを基に、利用者が施設に求める講座の実施が行えるよう検討を行い、利用者の満足度向上が図られている。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

- ・光熱費高騰による支出増への対策として、P P S（power produce and supplier）により電気料金を抑えるなど経費削減に取り組んでいる。
- ・収支計画の見直しや流用に関して市と協議を行い、当初の計画からの変更点も発生したが、収支計画に沿い概ね適正に執行している。

総合評価 【市担当課記入】

- ・スマートフォン対応のホームページを運用するなど、利用者の利便性を高めサービス向上が図られている。また、デジタルサイネージの設置により施設における活動紹介を行っている。
- ・施設職員の対応について、市への苦情が寄せられることが複数あったため、公の施設であることを念頭に置いた利用者対応をされたい。
- ・施設の不具合について、予算などの都合により優先順位の検討や修繕実施までに時間を要する場合もあるが、利用者に対する不具合箇所の周知方法などについては、利用者の立場に立った上での対応がなされたい。また、不具合が生じた設備については、設備一式の取替以外にも部分的な修繕方法の有無を確認し、不具合の原因や状況の把握に努められたい。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】

- ・自主事業としての卓球利用について、利用者へ貸し出す備品類を適切に整備した。また、年度途中には、利用者の声を参考に利用方法の見直しを行ったことで、利用者の満足度向上に繋がったのみならず、施設としても昨年度を超える収入の確保に繋がった。
- ・特殊詐欺被害防止のための教室の開催や健康維持のためのストレッチ等、新たな利用者を獲得するための自主事業を行い、地域の賑わい創出や利用者の拡大に取り組んだ。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

- ・コスト意識を持ち、修繕を実施する際には、内容や方法について事業者や市に確認を行うなどし、経費削減を図った。

総合評価 【市担当課記入】

- ・地域住民で組織した運営委員会による運営組織という強みを活かし、子どもから大人まで気軽に立ち寄れる場として定着している。
- ・施設員同士のコミュニケーションが適切に図られ、円滑に運営している。
- ・利用申請内容について、利用許可に関する制限事項への該当有無を慎重に判断し、申請者への案内を適切に行っている。
- ・キッズコーナーについて、日ごろの適切な管理を行うことで、子育て世代の利用が増えている。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

- ・特になし

市の評価基準	評価	備考
協定書を遵守している	S	●両方の項目で、左記の基準を満たしている。 ●仕様書等で定めた基準及びどの点で基準を超すと評価したのかを具体的な事例を挙げコメント欄に記入する。
仕様書等に定めた水準と比較し、優れた管理を行っている。		
協定書を遵守している。	A	●両方の項目で、左記の基準を満たしている。
仕様書等に定めた水準の管理を行っている。		
協定書を遵守できていない。	B	●項目ごとに改善を指示し、経過を確認する。 ●仕様書等で定めた基準及びどの点で基準に満たないと評価したのかを具体的な事例を挙げコメント欄に記入する。
仕様書等に定めた水準と比較し満たない点がある。		

※協定書とは、指定管理業務仕様書を除く協定書本文を、仕様書等とは、基本協定書附属の指定管理業務仕様書、事業計画書を指す。

実施事業（自主事業を含む）に対する評価【市担当課記入】

- ・自主事業においては、幅広い層を対象に魅力ある教室やイベント等を開催し、年間を通じて施設を利用してもらうための工夫を行っている。
- ・様々な広報媒体を活用した情報発信により利用者の拡大に取り組むほか、館内装飾の工夫により利用者満足度の向上に努めている。Instagram等、広報媒体によっては、施設を利用しない方に対しても、施設の紹介を効果的に行える手段となるため、これから施設の利用を検討している方に向けては、利用の際のイメージをより一層持っていただくことだでき、同時に新規利用者獲得に向けた工夫となっている。
- ・市へ提出する月報について、報告内容の誤りがなく、より一層確認精度の向上を図りたい。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

- ・使用料などが当初の計画を上回る支出となったが、それ以外、収支計画に沿い概ね適切に執行している。
- ・予算の一部について、基本協定書に基づいた流用の協議が適切に行われていないものがあった。年度ごとの予算科目の予算額以内での執行が原則となっていることから、やむを得ず予算の流用が必要となった場合には、市との協議により対応することができるものとしているが、支出科目である使用料などが他の支出科目から流用されている状況が収支報告書により確認された。今後、必要な協議が適切な時期に行われるよう改善を指示する。

総合評価 【市担当課記入】

- ・利用者の救急搬送などがあった際に使用する報告書の様式や緊急時に備えたマニュアルの整備をすることにより、市への報告が早急かつ正確に行われた。また、通常時においても市との連絡調整を適切に行い、公平な利用者サービスの提供を意識した運営がされている。
- ・度重なる施設の不具合に対し、やむを得ず利用者への影響が生じる際には、利用者への周知や修繕日時の調整など、利用者への影響を常に配慮し柔軟に対応した。
- ・設備の不具合について、原因や状況を正確に把握し、不具合が生じた設備については、設備一式の取替以外にも最良の修繕方法が実施できるよう取り組まれない。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

- ・特になし

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】 お昼寝用布団やエプロンの貸出等のサービス提供は、保護者の負担軽減につながる事業者独自の取り組みであり、評価できる。 また、園独自の取り組みとしてSTEAMS保育に取り組み、テーマに沿った保育内容を保育士が考え実施し、実施内容を写真付きドキュメンテーションを作成し掲示することやＩＣＴシステムによる情報発信により、保護者の安心につながる取組がなされている。 毎月実施している防犯・防災訓練の実施や、ヒヤリハット報告書を系列園でも共有し振り返りを実施している点は評価できる。 なお、防犯・防災対策の基礎となるマニュアルやチャート図を適宜更新し、年度の切り替えによる人事異動や組織変更に着実に対応できるよう、見直しを図る必要がある。
事業収支に対する評価 【市担当課記入】 物価高騰の影響を受け、事業収支は支出超過となっているものの、補助金（保育所等給食費軽減対策支援金）の交付を受け、最低賃金の引き上げを踏まえた非常勤職員の時給改定や保育士等の処遇改善にも取り組んでおり、安定した収支となっている。
総合評価 【市担当課記入】 令和7年6月6日に、コミュニケーション会議及び現地確認を行った。コミュニケーション会議では、提出されたチェックシート、関係する諸帳簿及び書類を確認するとともに、指定管理者関係職員の説明を求めることにより実施した。 コミュニケーション会議の結果、概ね、適正に業務が実施されていることが確認できた。 当該保育園の情報と、法人が運営する他の保育園の状況を定期的に共有している点は、互いの保育の状況を確認し、改善につながる取り組みとして、保育の質の向上につながっている。また、日々のコミュニケーションだけでなく、ICTを活用し普段の子どもの様子を発信し、保護者との信頼関係を築くとともに保育への理解を深め、安心して通える体制を整えている。 職員の人材育成について、社内研修や尾張旭市主催の研修への参加に加え、他園にて公開保育を実施し、他園の良い所フィードバックすることにより、保育の質向上にも努めている。
改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】 該当なし。

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】

地域の特別養護老人ホームや保育園に隣接する多世代交流館との交流を行うことにより、子どもたちが保育士以外の大人と交流する機会ができる取組みを行っていることは、目指す子ども像に掲げている「感性ゆたかな子ども」につながると期待できる。

大学の先生による子育て支援サロンにより、地域の子育て相談に対応する等、保育サービスの充実が図られている。

保育園入口門の改修（電子錠設置）によるハード面の防犯対策に加え、毎月実施している防犯・防災訓練の実施状況を踏まえてクラスごとに振り返りを実施している点は評価できる。また、防犯・防災対策の基礎となるマニュアルについても、年度の切り替えによる人事異動や組織変更に着実に対応できるよう、適宜見直しを図る必要がある。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

配置基準以上の保育士の配置や物価高騰の影響により費用負担が増加し、事業収支は支出超過となっているものの、補助金（保育所等給食費軽減対策支援金）の交付を受け、安定した事業運営がなされている。

総合評価 【市担当課記入】

令和7年6月5日に、コミュニケーション会議及び現地確認を行った。コミュニケーション会議では、提出されたチェックシート、関係する諸帳簿及び書類を確認するとともに、指定管理者関係職員の説明を求めることにより実施した。

コミュニケーション会議の結果、概ね、適正に業務が実施されていることが確認できた。

各年齢に応じた年齢別指導計画に基づき、適切な保育がなされているほか、給食とおやつの提供、健康管理についても適切に実施されている。

配置基準以上の保育士を配置し、きめ細やかな保育に努めている点は、保護者が安心できる保育環境の整備につながっている。

また、事故や苦情に対応するため、保育体制を柔軟に見直すことや災害・防災訓練の記録をクラスごとに見直すなど、随時改善が図られている。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

該当なし。

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】 公立保育園としての理念や保育目標を遵守しながら、民間のノウハウを活かし外部講師を招いた保育活動などの取組が実施されている。また、給食提供における離乳食・アレルギー対応なども、在園児の状況に応じながらすべての園児に配慮のある対応が実施されている。保育園の運営に関し、保護者アンケートを実施し、概ね高い評価を受けている。園児を対象とした防犯訓練が、仕様書で定める回数実施されていなかったため、次年度以降は計画的に実施するよう改善を指摘した。一部の点検記録簿で、保育園側の確認印の漏れがあったため、次年度以降は実施内容の確認を適切に実施するよう改善を指摘した。
事業収支に対する評価 【市担当課記入】 食材費や燃料費をはじめとした物価が高騰している中、法人が運営する他の保育園との共同調達などにより事業費の縮減に努めている。尾張旭市保育士等処遇改善事業費補助金及び保育所等給食費軽減対策支援金を活用し、保育士の処遇改善や保護者の負担軽減を図りながらも、安定した事業収支となっている。
総合評価 【市担当課記入】 令和7年5月30日に、コミュニケーション会議及び現地確認を行った。コミュニケーション会議では、提出されたチェックシート、関係する諸帳簿及び書類を確認するとともに、指定管理者関係職員の説明を求めることにより実施した。コミュニケーション会議の結果、概ね、適正に業務が実施されていることが確認できた。PDCAミーティングを定期的に実施することにより、子どもたちの成長を理解して保育を計画することにより、年齢別の保育が適切に進められているほか、体操教室やリトミックなどを工夫しながら計画的に実施しており、保育サービスや保護者満足度の向上が図られている。法人が運営する他の保育園と、研修内容や事故事例を共有している点は、提供する保育の質の向上につながっている。また、保育園で発生する問題についても、関係機関との情報交換を適切に行い迅速な対応をとっている。
改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】 該当なし。

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】 保護者を対象とした保育士体験や保育参観など積極的に行い、保護者からの好評を得ている点が評価できる。 また、保育園業務管理システム（CoDMON）を導入し、保育士の業務負担軽減を図るとともに、キンダーカウンセラー（心理士）による保育士の園児に対するかかわり方のアドバイスを受け、より良い保育を実施することで保育の質の向上が図られている。 子育て支援センターの運営をはじめとして、地域住民や関係機関と適切に連携できている。支援センターでは、定期的に催しを開催し、地域の保護者の居場所づくりに務めたほか、園の行事等を壁面に貼り出し、地域に広く情報発信を行っている。 保育園の運営に関し、保護者アンケートを実施し、概ね高い評価を受けている。
事業収支に対する評価 【市担当課記入】 物価が高騰している中、事業費の削減に努めており、安定した事業収支となっている。 尾張旭市保育士等処遇改善事業費補助金及び保育所等給食費軽減対策支援金を活用し、保育士の処遇改善や保護者の負担軽減を図りながらも、安定した事業収支となっている。
総合評価 【市担当課記入】 令和7年5月30日に、コミュニケーション会議及び現地確認を行った。コミュニケーション会議では、提出されたチェックシート、関係する諸帳簿及び書類を確認するとともに、指定管理者関係職員の説明を求めることにより実施した。 コミュニケーション会議の結果、概ね、適正に業務が実施されていることが確認できた。 キンダーカウンセラーによる、カウンセリングを通して、保育の質の向上が図られている。 法人が運営する他保育園と、研修内容や事故事例を共有している点は、提供する保育の質の向上につながっている。 また、保育園で発生する問題についても、関係機関との情報交換を適切に行い迅速な対応をとっている。
改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】 該当なし。

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】

- ・市の意向を十分理解し、年間を通じて児童館でのイベント、教室活動、クラブ活動などが円滑に実施されている。
- ・「じどうかんフェス」などでは、みらい子育てネットなどの地域のボランティア団体との協力が図られ、各種行事も適切に開催されている。
- ・11月に開催した民間事業者との連携によるプログラミング講座や、3月に開催した交通安全マジックショーなど、民間ならではの行事も開催されている。
- ・協定書及び仕様書等の水準を満たす児童館運営が行われている。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

- ・大部分の支出は収支計画どおりで、適切に予算が執行されている。
- ・人件費については、予算を上回る支出となり、収支のバランスに大きな影響を与えている。

総合評価 【市担当課記入】

- ・実施事業については、基本協定書や仕様書で示す水準等を満たしており、適切な施設運営が実施されている。
- ・直営児童館職員との連携も図られ、尾張旭市の児童館としての意識をもって運営されている。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

- ・特になし

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】

- ・市の意向を十分理解し、年間を通じて児童館でのイベント、教室活動、クラブ活動などが円滑に実施されている。
- ・「じどうかんフェス」などでは、みらい子育てネットなどの地域のボランティア団体との協力が図られ、各種行事も適切に開催されている。
- ・民間事業者との連携によるプログラミング講座や、多様な職種の方々による「お仕事紹介」の開催など、民間ならではの行事も開催されている。
- ・児童クラブの運営については、市と連携し、適切に事業が実施されている。
- ・協定書及び仕様書等の水準を満たす児童館運営が行われている。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

- ・概ね、収支計画どおりに執行されている。

総合評価 【市担当課記入】

- ・実施事業については、基本協定書や仕様書で示す水準等を満たしており、適切な施設運営が実施されている。
- ・直営児童館職員との連携も図られ、尾張旭市の児童館としての意識をもって運営されている。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

- ・特になし

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】 市営バス車両や停留所などの施設の管理や運行管理は、毎日の車両点検や乗務員による目視点検等により、適切に行われています。 市営バスの運行に際しては、日頃の運行管理、運行に影響を及ぼす道路工事や交通渋滞発生時には社内及び市担当課と緊密に連絡をとって対処するなど、適切な対応が図られています。 市営バス車両への広告事業、市営バス車両のイベントでの巡回バス・シャトルバスとしての活用、回数券販売促進といった自主事業が展開されています。 利用者懇談会での市民との意見交換や利用者アンケートへの協力など、市営バスの利用実態の把握に努めています。 運行前後の車内清掃は入念に実施されており、市民が安心してバスを利用できる環境づくりができています。
事業収支に対する評価 【市担当課記入】 利用者数については、昨年度の利用者数より約1万2千人増加し、過去最高利用者数となりました。利用料金収入についても計画を上回った一方で、労働時間等の規制強化の影響を受け、人員確保のための人件費の増額や燃料費(原油高の影響)の高騰によるやむを得ない支出もあり大幅な増加となりましたが、概ね計画どおり執行されていました。 収入面については、利用者数を増やし、収入を確保するための取組として、更なる自主事業の展開を期待します。 支出面については、燃料費の高騰等を念頭に置いた健全なコスト管理に引き続き努めてください。
総合評価 【市担当課記入】 運行管理、車両等設備機器の管理状況については、随時の対応報告や週報、月報に添付の車両管理表により、適切に行われていることを確認しました。また、令和7年6月11日に現地（営業所）を訪問し、指定管理者へのヒアリングの上、業務マニュアル、点呼記録簿、預貯金口座等により、適切に運行管理がなされていることを確認しました。 令和6年度は、昨年度より利用者数が増加し、251,062人という過去最高利用者数を記録しました。 利用者の利便性向上を図るため、市と協力し、年末試験運行及び増便運行に伴う手続や周知が適切に行われていました。 また、利用促進のため、バス車両を活用したイベント参加や車内のクリスマス飾り付け等、利用者に親しみを感じてもらうための取組が随所に見られました。 車いす対応車両をはじめ、ミライロIDの利用対応など、障がいのある方なども利用しやすい環境づくりが実施されています。これらの取組を、必要としている方に知ってもらうための周知活動を積極的に実施する等、更なる利用促進につなげる活動を期待します。
改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】 なし

実施事業（自主事業を含む）に対する評価 【市担当課記入】

- ・施設管理については、業者点検や自主点検等が適宜実施されており、適切に管理されている。
- ・空調設備を導入した総合体育館の利用者が増加したこともあり、施設利用者は406,031人となり、昨年度を大きく上回った。
- ・自主事業であるスポーツ教室については、総参加者数1,781人となり、多くの方にスポーツに触れていただくことができた。

事業収支に対する評価 【市担当課記入】

- ・収入についてはほぼ計画どおりであったものの、人件費、燃料費等の支出増加により全体の収支はマイナスとなった。
- ・支出の削減に向け、更に効率的な施設運営に努める必要がある。

総合評価 【市担当課記入】

- ・業務全般においては、協定書を遵守し、仕様書等に定めた水準も満たしている。
- ・利用者に対しては、安全を第一に考えた対応に努めており、苦情等にも迅速かつ適切な対応がなされている。
- ・自主事業等の講習を積極的に行っており、スポーツ普及及び健康増進に大きく貢献している。

改善を指示した場合のその後の経過 【市担当課記入】

- ・令和5年度にB評価となった項目については、適切な管理運営等を行うよう指示し、令和6年度以降は適切に管理運営等がされていることを確認した。
- ・備品管理については、今後も適切な管理に努めるよう改めて指示を行った。